

ご挨拶

一般社団法人地域医療機能推進学会
事務局長 中村 仁

「第7回 JCHO 地域医療総合医学会」の余韻に浸る11月初旬、次期開催地となります三重県を訪問してまいりました。

「第8回 JCHO 地域医療総合医学会」の会場となる三重県総合文化センターは、三重県の行政・文教の中心地である県都津市の高台に悠然とそびえ建っていました。

住田安弘会長（四日市羽津医療センター院長）とご一緒に会場担当者から館内設備の説明を受けつつ、当会場をいかに効率的かつ効果的に使用していくかいろいろ構想を練りながら数時間かけてじっくりと視察しました。

12月8日（金）、9日（土）の会期まで9ヵ月。ご参加戴く皆様方にとって思い出に残る2日間となりますよう全力で準備を進めてまいりますので、4月から開始いたします「演題募集」には是非とも多数エントリーをして戴き、皆様方と当会場で再会できますことを楽しみにしております。

ご承知のとおり三重県には名所旧跡・美味名酒が満載です。医学会への参加とともに、魅力溢れる三重県を存分に満喫して戴きたいと思っております。



第8回 JCHO 地域医療総合医学会

会 期：2023年12月8日（金）・9日（土）
会 場：三重県総合文化センター（三重県津市）
会 長：住田 安弘（JCHO 四日市羽津医療センター 院長）
テ - マ：ポストコロナの地域医療戦略

三重県総合文化センター



■プロモーションビデオのご案内

三重県の魅力を知っていただき、より多くの方にご参加いただきたく、本学会の開催に向け、四日市羽津医療センター様に『プロモーションビデオ』を制作いただきました。ぜひこちらからご覧ください。➡



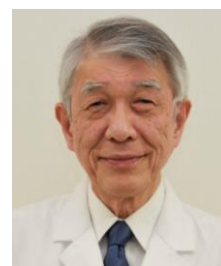
【第8回 JCHO 地域医療総合医学会の開催にあたって】

このたび第8回 JCHO 地域医療総合医学会の会長を拝命し、2023年12月8日（金）・9日（土）の2日間、三重県津市の三重県総合文化センターを会場として開催することになりました。前回の熊本県での開催に引き続き今回も東京を離れ三重県での開催となります。病院は四日市市にありますが、県都である津市において開催いたします。コロナ感染症は5月8日から5類感染症に扱いを変えたとの報道があり、学会開催時期には対応がかなり変化していると思われる。12月のお忙しい時期ではありますが、皆様方には安心して三重の地までお越しただけと考えております。

2020年冬から始まったコロナ感染症により私たち医療機関は大きな影響を受けてきました。外来・入院の患者さんは減少し大幅な収益減となりましたが、国からさまざまな補助金が支給されました。しかしコロナ感染症が通常の5類感染症に引き下げられれば当然このような補助金は著しく減少するか、廃止されると思います。問題はその後、どのような病院運営を行い、補助金のない世界を航行していくかです。我々の「地域医療推進」を地域密着型医療の推進と考えれば、今後の方針を立てやすいのではないのでしょうか。すなわち地域内に存在する病院に対して「競争的方针」を取るか「協調的方针」を取るかと考える～競争的とは独創的な医療の推進であり、一方協調的とは周りの医療機関との連携を指すものです。どちらを取るか、どちらも強化させるか、本学会では皆様方に少しでも参考になるような情報が提供できればと思っております。よろしく願いいたします。

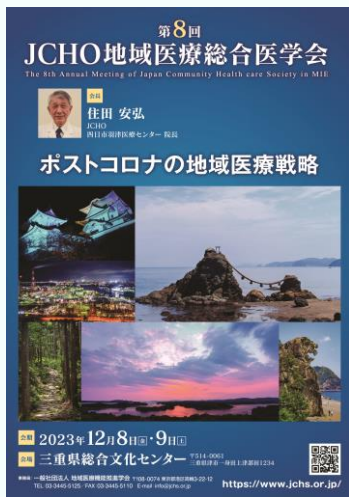
三重の地は言うまでもありませんが「伊勢国」であります。また伊勢国は日本書紀に記載されているように「うまし国」と言われます。伊勢の名が付くものは「伊勢神宮」「伊勢海老」が代表的です。12月、神宮は新年を迎える準備に入り、また伊勢海老は旬の季節を迎えます。その他「伊勢うどん」「〇〇餅」「松阪牛」「夫婦岩」「的矢牡蠣」「養殖真珠」、最近であれば「伊勢志摩サミット」「鈴鹿F1」などあげればキリがありません。ぜひ伊勢国にお越しいただき、これらを体験して下さい。

本学会は「伊勢国で見る・食べる・学ぶ」をテーマとしたいのですが、固く行けとの命により「ポストコロナの地域医療戦略」といたします。皆様のお越しをスタッフ一同お待ちしております。



第8回 JCHO 地域医療総合医学会
会長 住田 安弘
(JCHO 四日市羽津医療センター 院長)

多数のご参加お待ちしておりますので、ぜひ、皆さま「三重」へお越しください！！



■第8回 JCHO 地域医療総合医学会「公募企画セッション 募集のご案内」

本学会ではセッションの企画を公募し、会員の皆様のご提案を広く取り入れたセッションを開催したいと考えています。会員の皆様が企画に参加し、築き上げていく学会にしたいと思っておりますので、多数のご提案をお待ちしております。
詳細は、下記サイトをご確認ください。

募集期間～2023年3月20日（月）まで

<https://www.jchs.or.jp/jcho2023-symposium/>



■第8回 JCHO 地域医療総合医学会「一般演題募集のご案内」

4月中旬～6月中旬まで一般演題（口演発表・ポスター発表）の募集を行います。詳細は決まり次第、HPにてご案内いたしますので、ご確認ください。

<https://www.jchs.or.jp/jcho2023/>



学会セミナー開催のご報告

■第2回薬剤セミナー（2022年10月22日（土）・熊本城ホール）

〔テ ー マ〕 診療報酬改定から見る病院薬剤師の業務に対する評価と方向性

〔講 師〕 谷澤 正明（一般社団法人日本血液製剤機構）
〔参加者数〕 42名

■第2回放射線セミナー（2022年10月22日（土）・熊本城ホール）

〔テ ー マ〕 診療放射線技師の新たな業務範囲の見直しに伴う告示研修

〔講 師〕 江藤 芳浩（医療法人慈恵西田病院放射線部部長／公益社団法人 日本診療放射線技師会 副会長）
〔参加者数〕 72名

■第2回臨床検査セミナー（2022年10月22日（土）・熊本城ホール）

〔テ ー マ〕 臨床検査技師を対象としたタスクシフト・シェア

〔講 師〕 丸田 秀夫（一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 代表理事副会長）
〔参加者数〕 42名

■第2回臨床工学セミナー（2022年10月22日（土）・熊本城ホール）

〔テ ー マ〕 法改正に伴う、臨床工学技士の新たな働き方（Next Stage）

〔講 師〕 神倉 和見（JCHO 中京病院 臨床工学技士長）
〔参加者数〕 24名

■第4回看護セミナー（2023年2月22日（水）・Web形式）

〔テ ー マ〕 幸せに生きるためのヒント
ネガティブケイパビリティに生きる

〔講 師〕 藤田 博康（駒澤大学 文学部 心理学科）
〔参加者数〕 466名

多数のご参加、ありがとうございました。

第7回 JCHO 地域医療総合医学会 開催のご報告

【第7回 JCHO 地域医療総合医学会の開催を終えて】

第7回 JCHO 地域医療総合医学会
会長 島田 信也

（JCHO 熊本総合病院 院長）



記念すべき地方開催の第1回目として、熊本総合病院に「第7回 JCHO 地域医療総合医学会」を担当させて頂きまして、誠に有難うございました。

その重責から、「手ばかりや失礼はないだろうか、本当に皆様に満足して頂けるだろうか、と心労の連続」でございましたが、心優しい皆様方に、「大盛会でこれまでになかった素晴らしい学会だったよ！」と仰って頂きまして、一遍にこれまでの苦勞と心配から開放され、本当に安堵いたしました。

特に、全国 JCHO 病院長の先生方から下記のようなメッセージを頂きまして、それを職員に報告致しましたところ、皆が涙を流さんばかり喜んでおりました。即ち、「テーマの『ウイズコロナ時代の新しい医療と地域づくり』を考える良い機会となったので、地元にも還元したい」、「他学会に比較にならない位、十二分に楽しんだ」、「この学会を契機に JCHO がより良い組織となると確信した」、「内容もホスピタリティもベストな学会だった」、「素晴らしい発表と石川さゆりさんの絶唱とトークショーやコロケさんのエンターテイメントに感動した」、「コロナ禍を縫って行われたにも関わらず立派な成果を挙げた将来に語り継がれる学会だった」、等々と仰って頂き、その優しいお心遣いに心から感謝申し上げます。

最後に、この度の熊本大会に多大なご支援を頂きました、山本理事長をはじめとする JCHO 学会理事の先生方、九州地区をはじめとする JCHO 0 全病院長の先生方や職員の皆様方、中村局長をはじめとする JCHO 学会事務局、ならびに本学会に貴重なご厚情を賜りました各界の皆様方に心から感謝申し上げます。



JCHO 熊本総合病院 関係者 一同

発行日 2023年3月9日

発行 一般社団法人地域医療機能推進学会

〒108-0074 東京都港区高輪 3-22-12

TEL:03-3445-5125 FAX:03-3445-5110

Email:info@jchs.or.jp / URL: https://www.jchs.or.jp/

